

教員養成と教員研修 の連携の在り方 についての講演会を 開催しました



活動日時 2018年5月31日(木)18:30-20:00

活動従事者 草原和博



広島大学インキュベーション研究拠点「教育ビジョン研究センター（EVRI）」は、2018年5月31日に第7回定例セミナーを開催いたしました。

今回は「教育の専門家」研究ユニット及び「カリキュラム」研究ユニットの拠点形成にむけて、広島県立教育センター所長に就任された平田浩一（ひらた・こういち）先生をお招きし、「教員研修が目指すもの、教員養成に期待すること」の題目でご講演いただきました。県内の教職課程をもつ大学の担当者や指導主事等が一堂に集う場となりました。

本講演では、教育センターの研修方針として「教師に対してはカリキュラムのユーザーからメーカーにすること、学校に対しては自律的な取り組みを支援すること」が示されました。

大学に対しては「実際に養成段階で指導できるのか難しい」と留保しながらも、養成段階で育成してほしい資質・能力を具体的にご提案いただきました。今後の展望として、養成と研修の担当者が「お互いを知ること。両者がそれぞれの組織で何をしているか全然知らないし、内容にも重複も多い」と語り、指導主事が大学の授業を参観したり、大学教員が研修企画に参画したり、大学院生が教育研究の検証に協力したりするなど、連携のあり方をご提案されました。

講演後には、養成と研修の連続性、指導主事の専門的能力の向上策、教育実習生と実習担当教員の指導観のずれなど、教師教育者が直面する切実な悩みを分かち合いました。参加者のさらなる交流の可能性が期待される講演会となりました。



HIROSHIMA UNIVERSITY

教育ビジョン研究センター（EVRI）

739-8524

広島県東広島市鏡山一丁目1-1-1

広島大学大学院教育学研究科 気付

TEL/FAX : 082-424-5265

E-mail : evri-info@hiroshima-u.ac.jp

URL :

http://evri.hiroshima-u.ac.jp/

EVRI Facebook

